



芝浦工業大學

SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Established 1927

Tokyo

学校法人 芝浦工業大学

法人校章 使用ルール および 使用例

経営企画部 企画広報課

Version 1.6(20131202)

本書類の使い方

法人校章に関しては別途「ガイドライン」および「運用マニュアル」にて使用方法などが決められています。本書類ではこれらの使用方法に沿って、使用のためのルールと具体的な使用例を紹介します。

本書類で指示した意匠に関しては、このまま使用していただいて問題ありませんが、字間を詰めたり、校章と文字のバランスを変えたりすることはできません。そのままの状態でご利用ください。

各サンプルには番号を振ってありますので、冊子等の入稿時には、印刷業者に本書類のイラストレータファイル（末尾に .ai とついているもの）を提供し、

「TYPE X-Y 番 を 利用する」といった指示を出してください。

本書類に存在しない意匠を使用したい場合は、必ず企画広報課（内線 7070）までご連絡ください。



字間を詰める



校章と文字のバランスを変える

基本事項

「ガイドライン」で決められている通り、基本色彩は

深緑（DIC380 / CMYK C96 M74 Y95 K0）

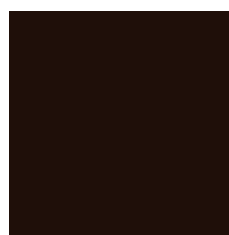
黒（DIC582 / CMYK K100）

です。（白抜きも含めれば 3 種類ということになります。）

印刷依頼時には、必ず DIC カラーガイド（あるいは CMYK 値）を指示してください。



DIC380



DIC582

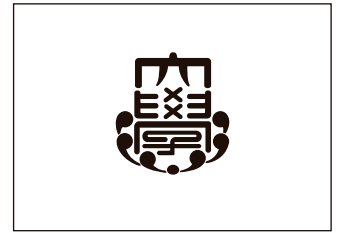
※DIC カラーガイド：別名 DIC ナンバー、DIC（株）（旧：大日本インキ化学工業）が設定した色見本。設定された番号を指示することで、実際の印刷の際に同じ配色を用いれば限りなく近い色を再現することができる。

TYPE.1

1-1



1-2



1-3

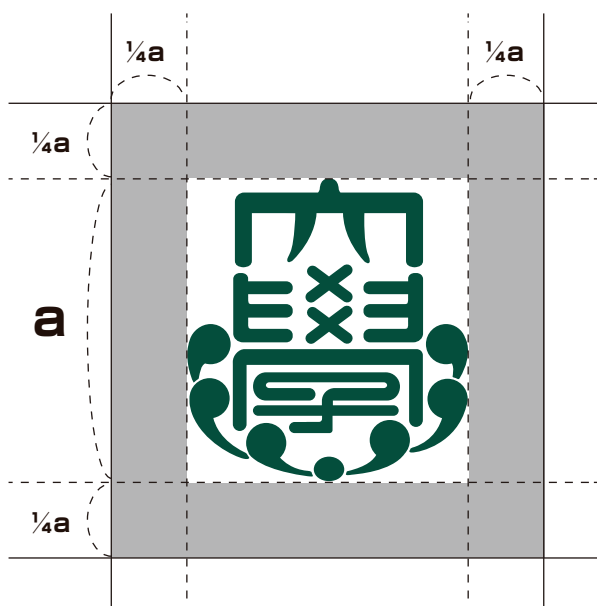


1-4



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 背景 白
- ・1-1～1-4 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



その他



※上記作図例：縦 40mm→上下左右の余白 10mm

TYPE.2

2-1



2-2



2-3



2-4

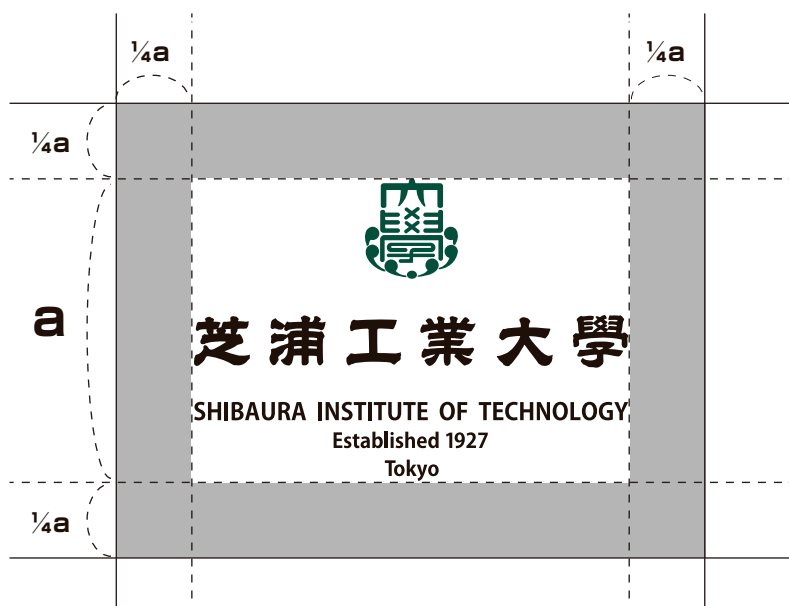


2-5



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・2-1～2-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。
- ・アルファベットが潰れないように適度なサイズを保つこと。
(a=30mm 程度)



その他



※上記作図例：縦 40mm→上下左右の余白 10mm

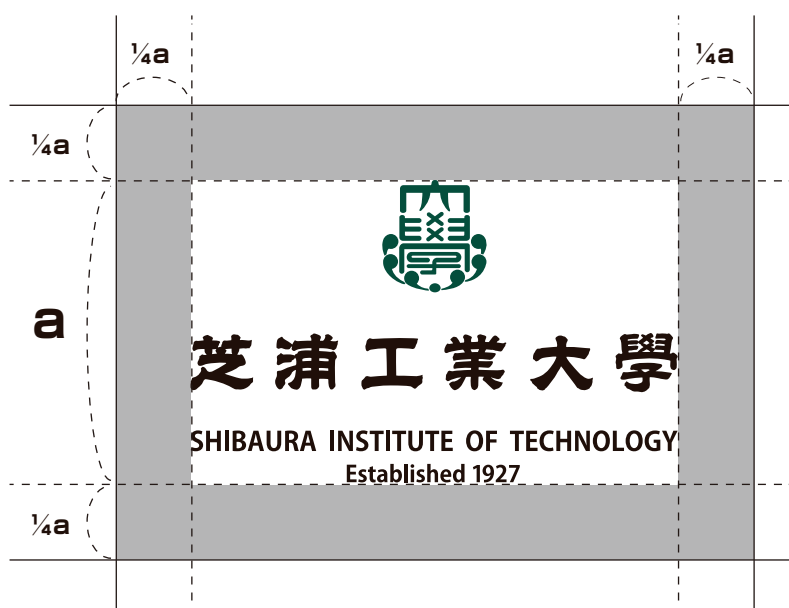
TYPE.3

3-1



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・3-1～3-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。
- ・アルファベットが潰れないように適度なサイズを保つこと。
($a=30\text{mm}$ 程度)



※上記作図例：縦 40mm→上下左右の余白 10mm

3-2



3-3



3-4



3-5

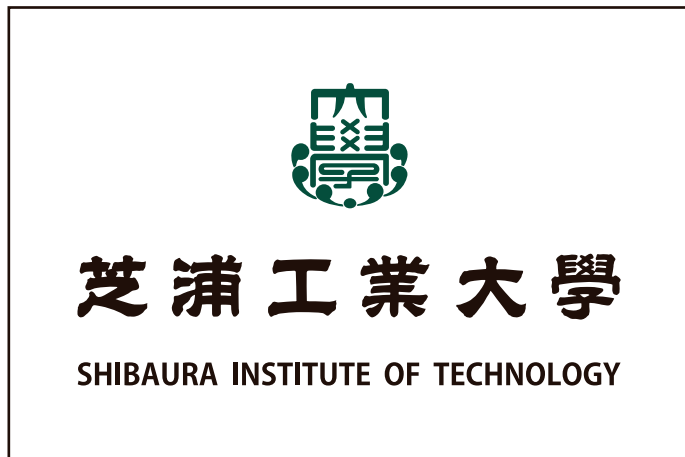


その他



TYPE.4

4-1



4-2



4-3



4-4



4-5

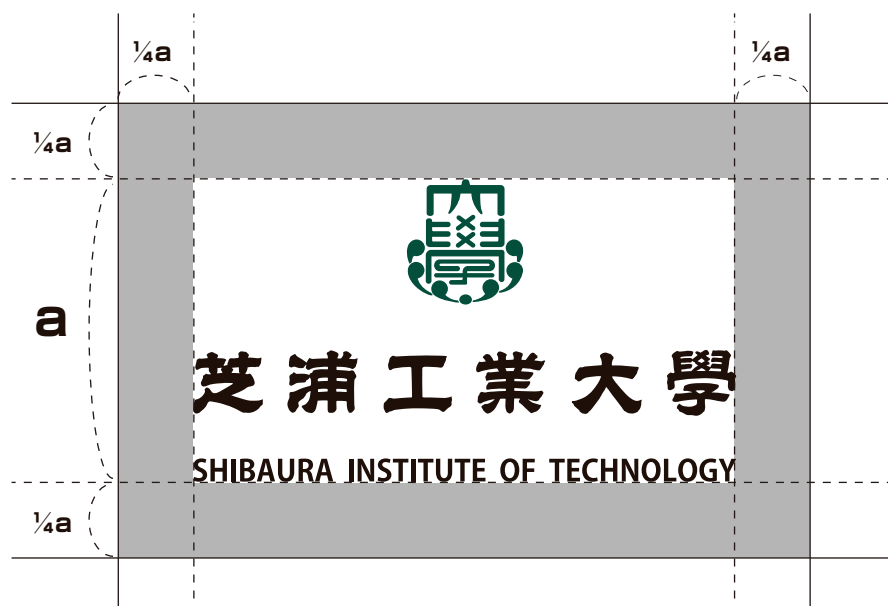


その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・4-1～4-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。
- ・アルファベットが潰れないように適度なサイズを保つこと。
(a=30mm 程度)



※上記作図例：縦 40mm→上下左右の余白 10mm

TYPE.5

5-2



5-1



5-3



5-4



5-5



その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・5-1～5-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 20mm→上下の余白 5mm、左右の余白 10mm

TYPE.6

6-2



6-1



6-3



6-4



6-5



その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・6-1～6-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 20mm→上下の余白 5mm、左右の余白 10mm

TYPE.7

7-2



7-1



7-3



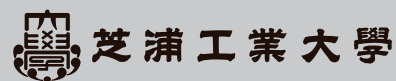
7-4



7-5

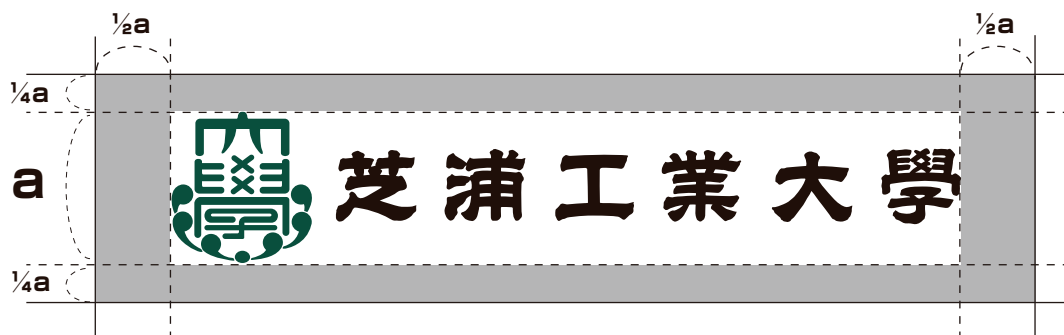


その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・7-1～7-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦幅 20mm→上下の余白 5mm、左右の余白 10mm

TYPE.8

8-1



8-2



8-3



8-4



8-5

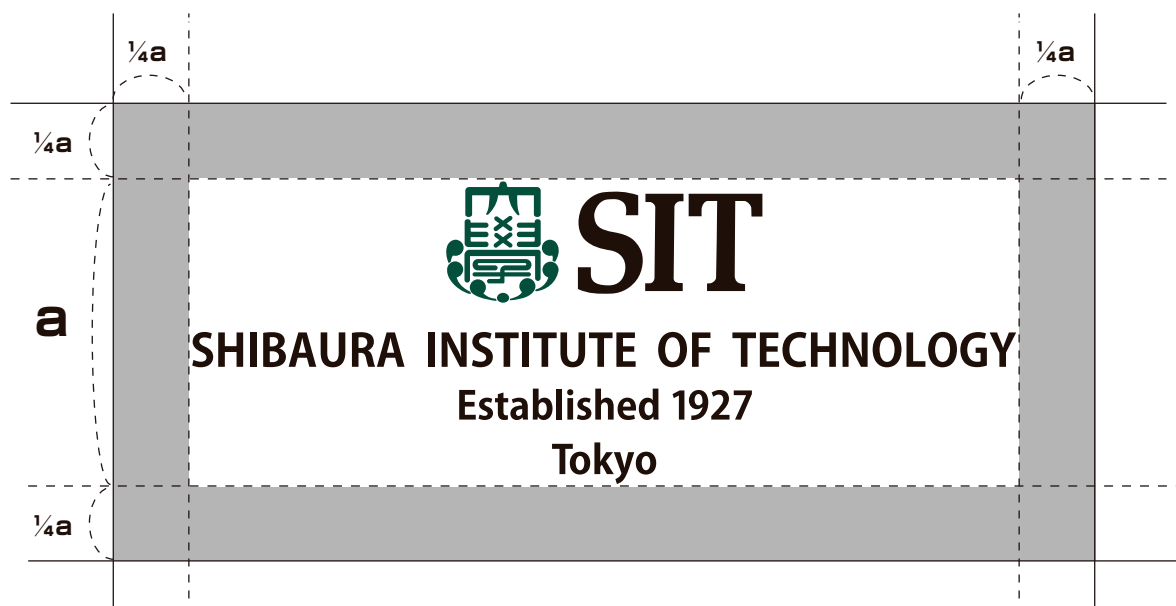


その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・8-1～8-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 40mm→上下左右の余白 10mm

TYPE.9

9-1



9-2



9-3



9-4



9-5



その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・9-1～9-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 40mm→上下左右の余白 10mm

TYPE.10

10-1



10-2



10-3



10-4



10-5



その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・10-1～10-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 30mm→上下左右の余白 7.5mm

TYPE.11

11-1



11-2



11-3



11-4



11-5

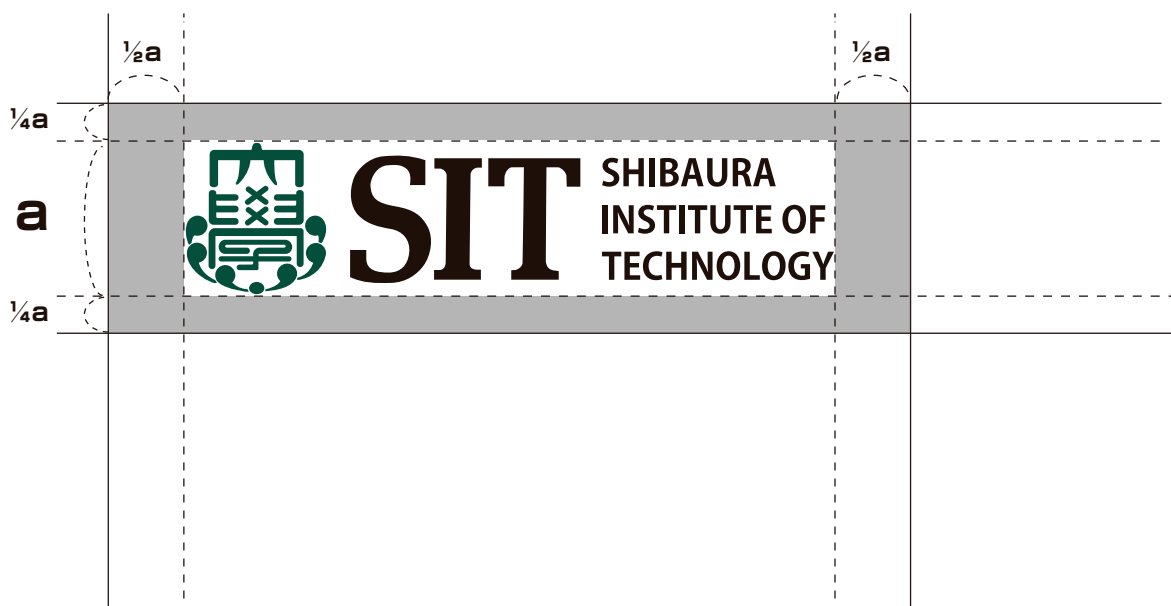


その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・11-1～11-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 20mm→上下の余白 5mm、左右の余白 10mm

TYPE.12

12-1



12-2



12-3



12-4



12-5



その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・12-1～12-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 20mm→上下の余白 5mm、左右の余白 10mm

TYPE.13

13-1



13-2



13-3



13-4



13-5



その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・13-1～13-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 20mm→上下の余白 5mm、左右の余白 10mm

TYPE.14

14-1



14-2



14-3



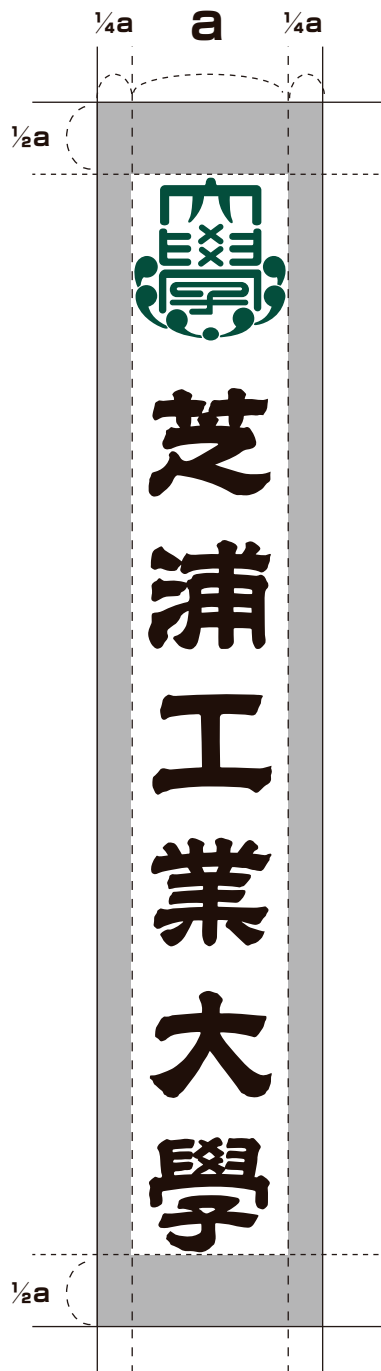
14-4



14-5



その他



※左記作図例…横
20mm ↓上下の余白
10mm、左右の余白
5mm

注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・14-1～14-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。

TYPE.15

15-2



15-3



15-4



15-5



その他



15-1



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・15-1～15-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



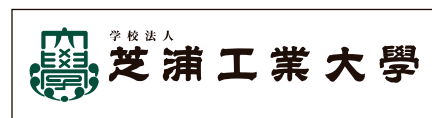
※上記作図例：縦 30mm→上下左右の余白 7.5mm

TYPE.16

16-1



16-2



16-3



16-4



16-5



その他



注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・16-1～16-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。



※上記作図例：縦 30mm→上下左右の余白 7.5mm

TYPE.17

17-1



17-2



17-3



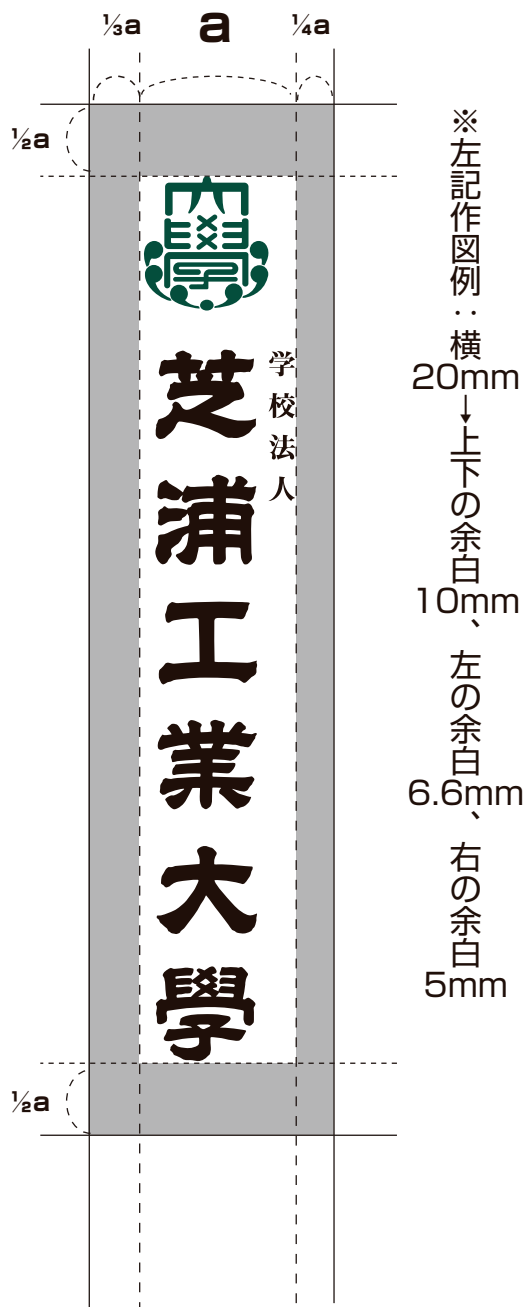
17-4



17-5



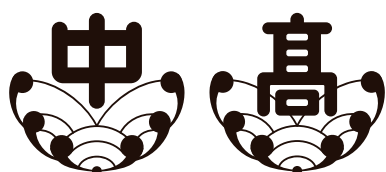
その他



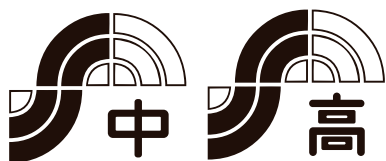
注意事項

- ・基本仕様：校章 DIC380 / 文字 DIC582 / 背景 白
- ・17-1～17-5 の使用を認める。
- ・媒体に応じて地の色（ベタ塗り）を背景にすることを認める。
- ・最低限の余白を下記に指示した通りに設ける。

TYPE.18



芝浦工業大学中学高等学校



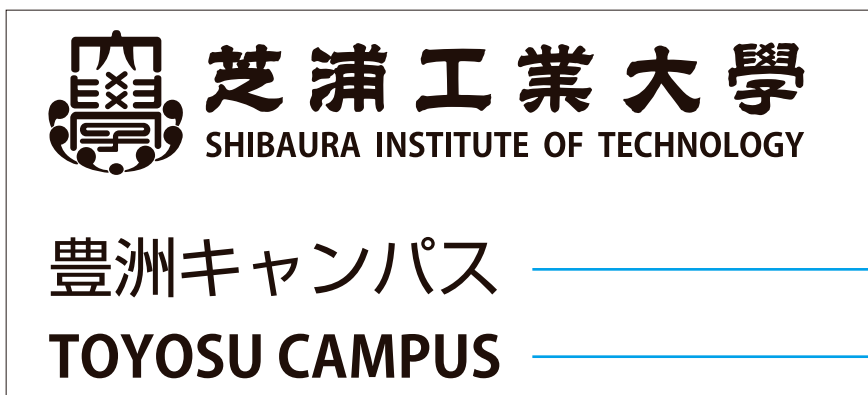
芝浦工業大学柏中学高等学校

※併設校については、基本的に独自の校章を使用しますが、校名の書体については法人と合わせた形で新たに設定した上記の書体を使用してください。

※学校法人として表現する必要がある場合は、法人校章を用いることとします。

使用例：看板・サイン

屋外看板表記



A-OTF 新ゴ Pro R
(サイズは適宜設定してください。)

Adobe Gothic Std B
(サイズは適宜設定してください。)

屋外看板表記

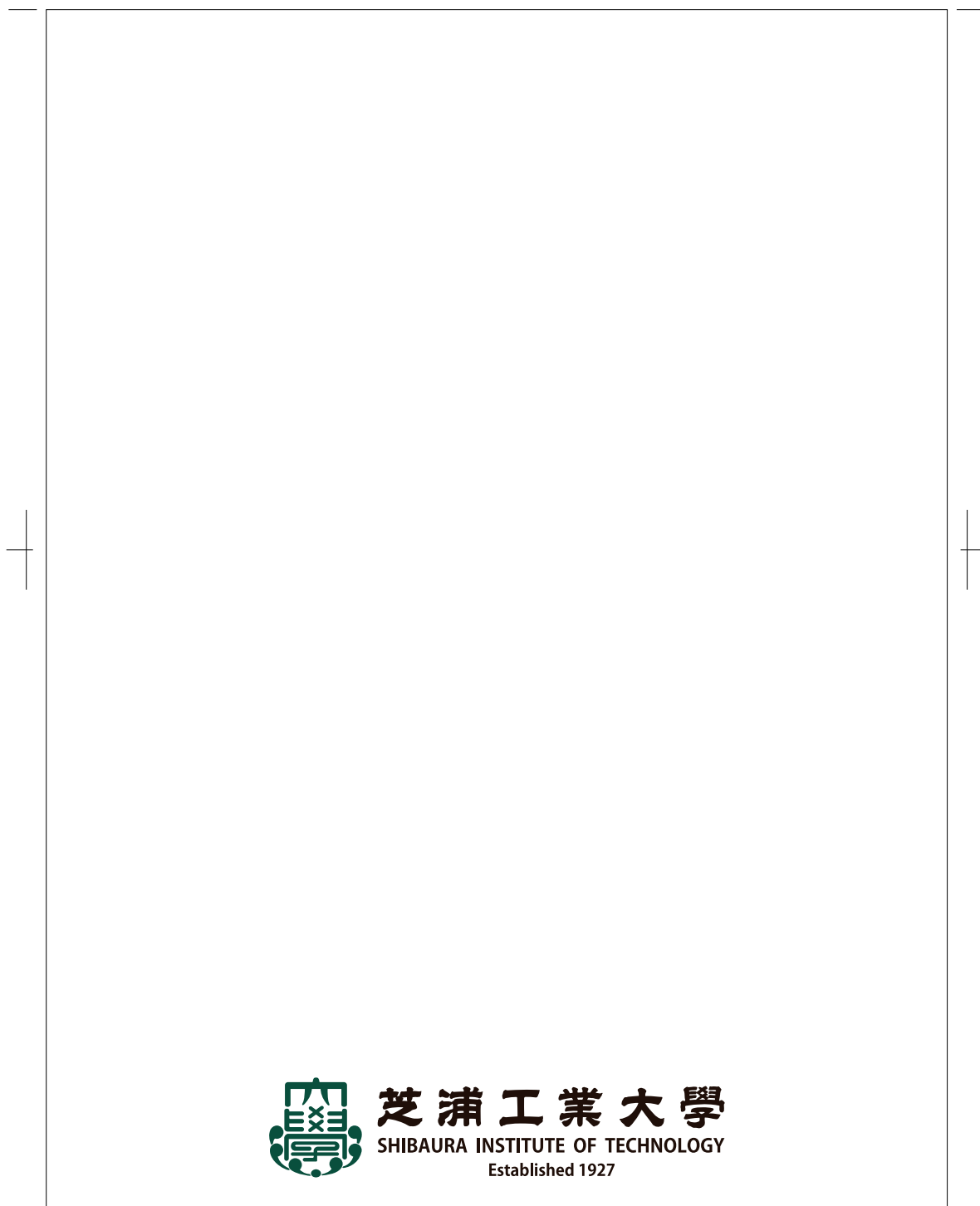


A-OTF 新ゴ Pro R
(サイズは適宜設定してください。)

屋内看板表記



使用例：封筒 角0（表）

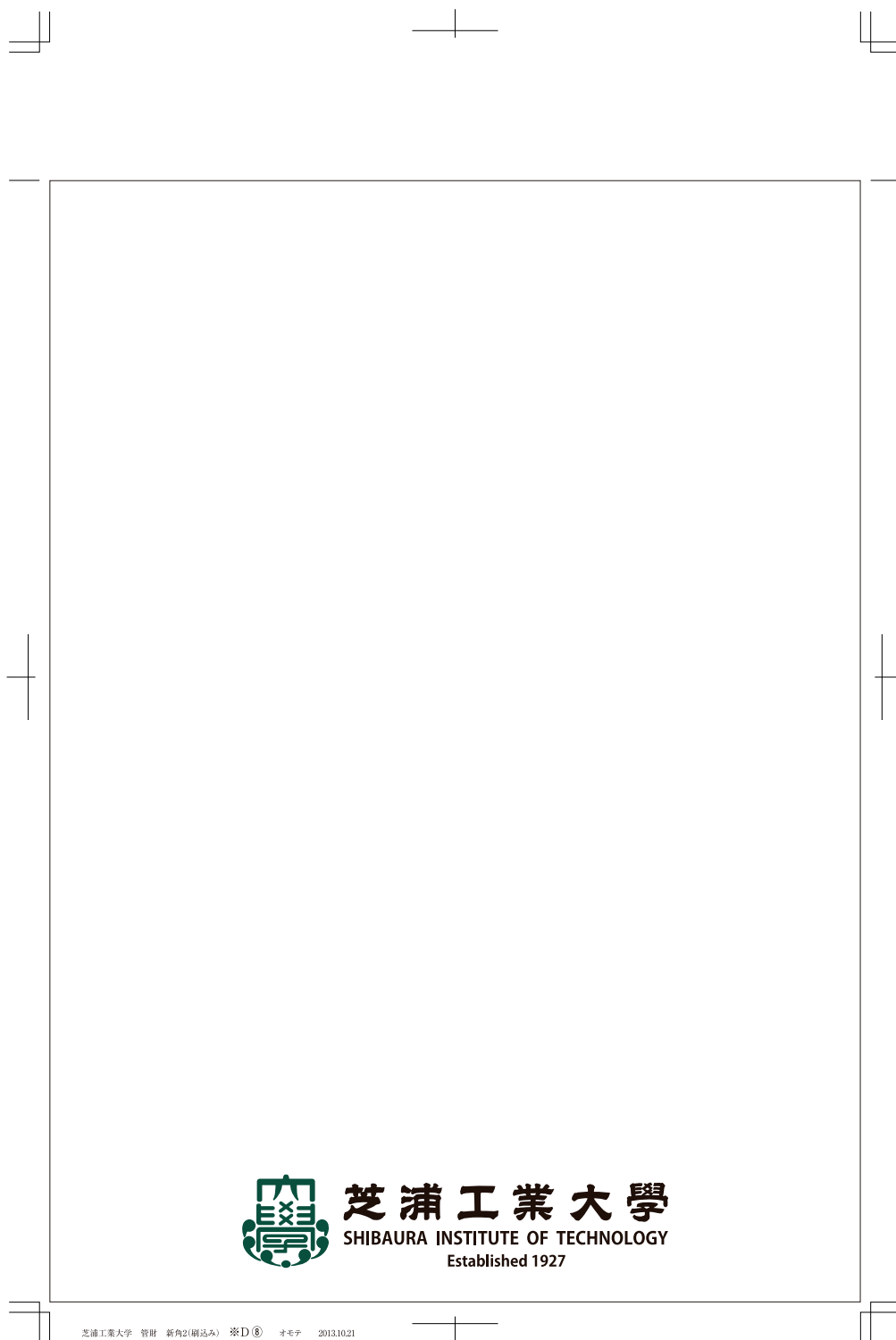


使用例：封筒 角0（裏）

※部署単位の封筒は下記デザインの「部署」部分に活字が入る形式となります。

<input type="checkbox"/>	豊洲キャンパス Toyosu Campus	〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5 3-7-5 Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-8548 Japan TEL 03-5859-7000(代表)
<input type="checkbox"/>	大宮キャンパス Omiya Campus	〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作 307 307 Fukasaku, Minuma-ku, Saitama-shi, Saitama 337-8570 Japan TEL 048-683-2020(代表)
<input type="checkbox"/>	芝浦キャンパス Shibaura Campus	〒108-8548 東京都港区芝浦 3-9-14 3-9-14 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-8548 Japan TEL 03-6722-2600(代表)
	部署 Division	_____
	名前 Name	_____

使用例：封筒 角2（表）



使用例：封筒 角2（裏）

※部署単位の封筒は下記デザインの「部署」部分に活字が入る形式となります。

☐豊洲キャンパス
Toyosu Campus 〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5
3-7-5 Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-8548 Japan
TEL 03-5859-7000 (代表)

☐大宮キャンパス
Orniya Campus 〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作 307
307 Fukasaku, Minuma-ku, Saitama-shi, Saitama 337-8570 Japan
TEL 048-683-2020 (代表)

☐芝浦キャンパス
Shibaura Campus 〒108-8548 東京都港区芝浦 3-9-14
3-9-14 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-8548 Japan
TEL 03-6722-2600 (代表)

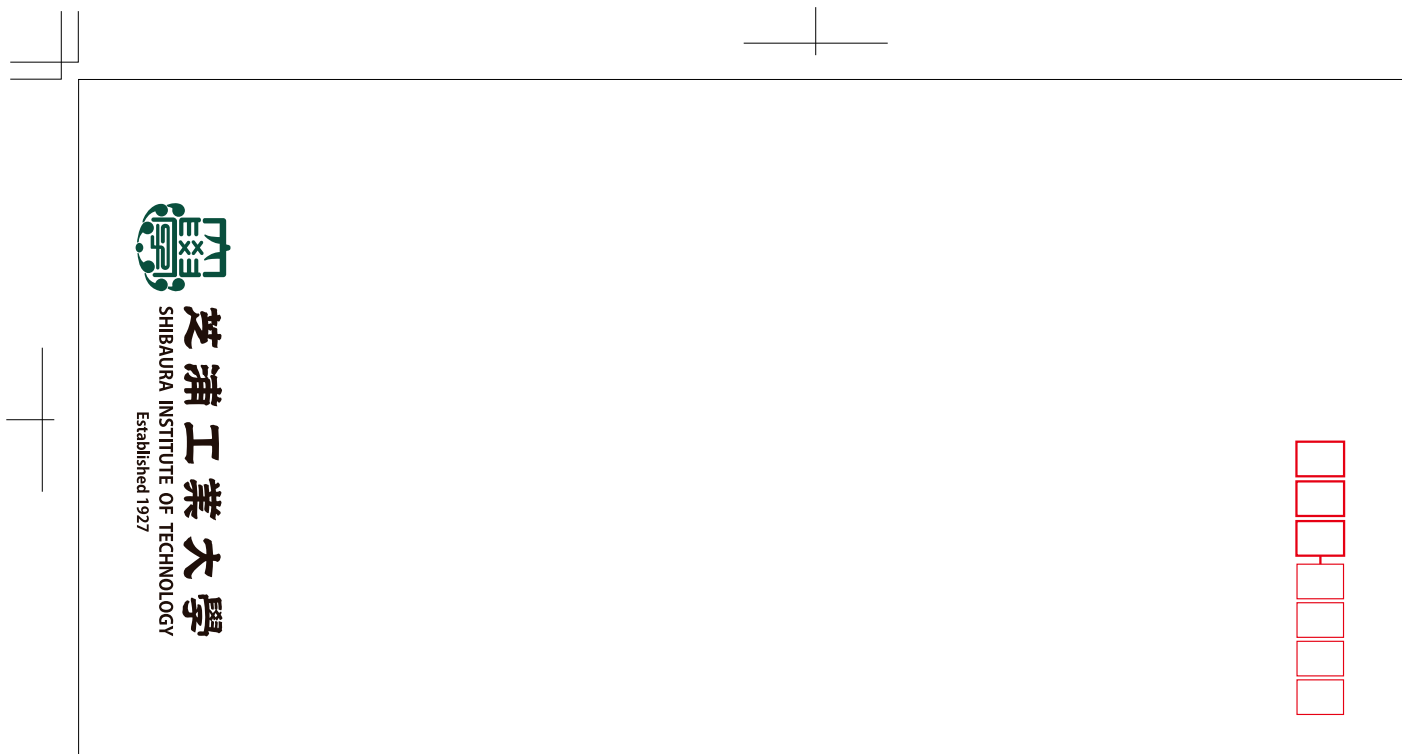
部署
Division _____

名前
Name _____

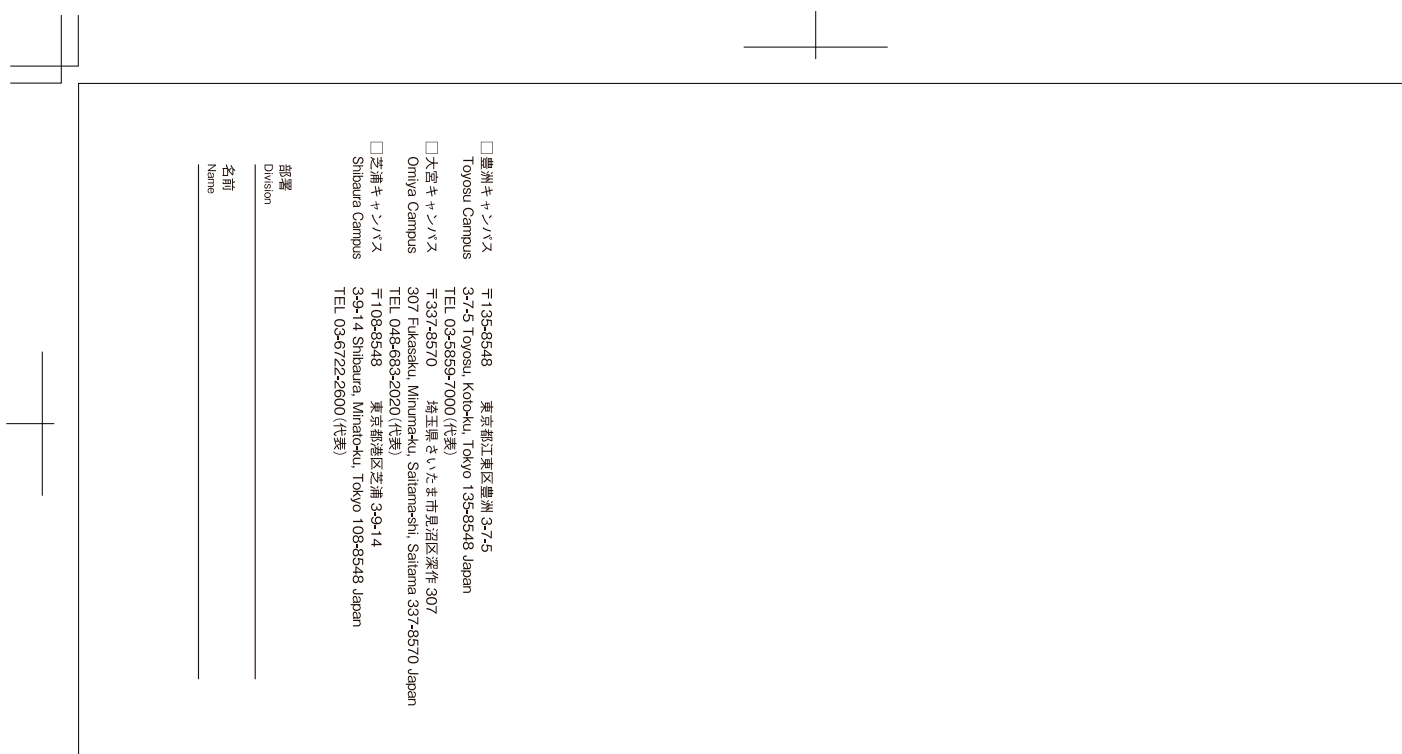
芝浦工業大学 管財 新角2(朝込み) ※D⑧-1 ウラ 2013.10.25 ウラ、85%縮小したものをさらに85%縮小

使用例：封筒（長3 表・裏）

※部署単位の封筒は下記デザインの「部署」部分に活字が入る形式となります。



芝浦工大(エスアイテック) 長3(縦込み) **※新A②-2** 校章横 オモテ 2013.10.21



芝浦工大(エスアイテック) 長3(縦込み) **※新A②-2** 校章横 ウラ 2013.10.25 再念校